

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2023-07-01 No. 154

株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地-1

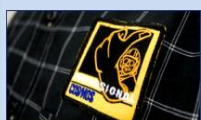
<https://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: 規格解説: CISPR 16-1-6 第1版 修正1、修正2: EMC アンテナの校正(2/2) 今月休載	3
IEC: 新規格リスト	3
ISO: 新規格リスト	6
UNECE: 車両規制調和世界フォーラム(WP.29)第189回セッション報告書(2/2)	7
UNECE: 国連規制 No. 10 に対する 07 シリーズの修正案の現在の作業草案	8
国際テーマ: WiFi 6E の規格を導入する国が増加	10
国際テーマ: 充電器に関する米国の要求事項の変更	10
国際テーマ: 拡大された欧州基準によるスマートフォンの認証	11
国際テーマ: スタンバイモードの EU 要求事項の変更	12
国際テーマ: 技術規制に関するアフリカ全体の枠組みの計画	13
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲	14
USA: FCC: 米国国立科学財団と共同で、人工知能 AI に関するワークショップを開催	15
USA: FCC: KDB: TCB が機器認可の承認を出す前に FCC のガイダンスが必要なデバイス	15
USA: FCC: Schlage Lock Company LLC の適用免除延長を承認	16
USA: CPSC: リチウムイオン電池の安全性; 会議開催とコメント募集の通知	16
USA: DOE: 省エネプログラム: 最新の連邦官報による通知	17
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	18
USA: IEEE: 新規格リスト	20
カナダ: 無線標準仕様 RSS-102 第6版 - 無線通信機器の無線周波数曝露の適合性 意見募集	20
EU: 欧州における認証制度の現状: MRA 国際ワークショップ 2023 から(2/2)今月休載	23
EU: 循環経済: 携帯電話とタブレット: エネルギー効率を高め修理を容易にする新しい規則	23
欧州: 英国 UK: 低電圧機器に関する指定規格リストの改正案が告示	25
EU: CENELEC: 新規格リスト	25
EU: ETSI: 新規格リスト	28
オーストラリア: ACMA: 通信機器に関する適用規格リスト	28
オーストラリア: AS/NZS 新規格リスト	30
中国: SRRC: IEEE 802.11be 技術基準を採用する無線 LAN 機器の新規型式認証(意見募集案)	31
中国: SRRC: ワイヤレス充電(電力伝送)設備の無線管理に関する暫定規定の公布通知	31
中国: CQC: 照明機器製品の自主性認証への新版規格 GB 17625.1-2022 の実施要求通知	32
中国: CQC: 空気清浄機の安全性と電磁適合性 滅菌 浄化 省エネ 環境保護に関する新版規則	33
中国: CQC: 自動車用間接視覚装置認証規則の改訂および GB 15084-2022 規格の改版	33
中国: 新規格リスト	34
台湾: BSMI: 「検査対象のポータブルエアコン商品に関する検査規定」案の告示	37
台湾: BSMI: 「検査対象の一般家庭用電気製品に関する検査規定」の改正案の告示	37
台湾: BSMI: 電動乗用玩具に関して、最高速度が 8km/h を超えるもの: 商品検査法検査の対象	39
台湾: 新規格リスト	39
韓国: 電磁波適合基準一部改正(案): 電気自動車用 無線電力伝送機器の適合性評価	39
韓国: 電磁波強度測定基準告示一部改正(案) 行政予告	40
韓国: 電磁波強度及び電磁波吸収率測定対象機材 一部改正(案) 行政予告: 人体曝露	41
韓国: 子ども製品安全基準不適合時の処理基準改正(案) 行政予告	41
韓国: KS 新規格リスト	42
総務省: 「2030 年頃を見据えた情報通信政策の在り方」- 情報通信審議会からの最終答申 -	43
総務省: 広帯域無線 LAN (Wi-Fi7) の導入に関する検討の開始	43
総務省: 狭帯域 LTE-Advanced システムの導入に係る制度整備: 意見募集	44
総務省: 「5G 等の利用拡大に向けた中継局及び高出力端末等の技術的条件」一部答申	44
経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈についての一部を改正: 意見募集	45
経済産業省: 日本産業規格 (JIS) を制定・改正しました (2023 年 6 月分)	46
経済産業省: 「令和 4 年度エネルギーに関する年次報告」(エネルギー白書 2023) が閣議決定	46
経済産業省: 事業用変圧器の新たな省エネ基準に関する報告書を取りまとめました	46
国土交通省: 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する基本的な方針の改正案: 意見募集	47
国土交通省: 戸建住宅における太陽光発電システムの設置についての疑問にお答えします!	47
ちょっといっぷく〜小クイズコーナー タイの Wi-Fi 6E の規格	14
コスモス・コーポレーション: 自動車部品の耐水試験についてのご案内	22
社長の独り言	48



UNECE: 国連規制 No. 10 に対する 07 シリーズの修正案の現在の作業草案

照明および光信号に関する作業部会第 88 回セッション報告書の紹介。

- 国連規制 No. 10 (電磁両立性) に関し、非公式文書 GRE-88-20 および GRE-88-21 32 が、討議されている。
- 国連規制 No. 10 に対する 07 シリーズ修正案の草案(非公式文書 GRE-88-20)
 - ✓ 大型車両の試験方法に関するフローチャートの新設
 - ✓ DC 充電の場合は少なくとも 16 A の入力電流で試験
 - ✓ 最大 6 GHz までのイミュニティ 試験を規定
 - ✓ 自動運転システム (ADS) の定義を追加
 - ✓ eCall 等、緊急コールに対する要件を規定
 - ✓ ISO 11452-11 によるリバーブレーション室試験が追加された
- 国連規制 No. 10 に対する 07 シリーズの修正案の現在の作業草案は、GRE-88-21 にて閲覧可能

USA: FCC: KDB: TCB が機器認可の承認を出す前に FCC のガイダンスが必要なデバイス

- TCB が機器認可の承認を出す前に FCC のガイダンスが必要なデバイス、ならびにガイダンスを得るための手続きに関する質問と回答。
- 本 KDB において下記の新規ガイド文書が 6 月 22 日付けで追加発行された:
388624 D03(特定のマルチ PAG (MPAG) 申請の審査について、FCC が予定するフィードバックの日付を TCB が要請できる方法が述べられている。)

USA: CPSC: リチウムイオン電池の安全性; 会議開催とコメント募集の通知

- CPSC は、e バイクやその他マイクロモビリティ製品におけるリチウムイオン電池の火災を防止するための適正基準や、リチウムイオン電池が市場で普及するにつれて、それを搭載する他の製品における火災を防止する方法に関するさらなる視点について委員の理解を深めるために、また電池の安全性、火災防止、消費者製品の安全性に関するその他側面の専門家からの追加情報を収集するためにこの会議を開催する。

EU: 循環経済：携帯電話とタブレット：エネルギー効率を高め修理を容易にする新しい規則

- 欧州委員会は、EU エネルギーラベリング規則の下で、消費者が携帯電話やコードレス電話、タブレットを購入する際に情報に基づいた持続可能な選択を行えるようにするための新しい規則を提案した。この新しい提案は、EU エコデザイン規制に基づく 2022 年 11 月の欧州委員会提案を受けての、これらのデバイスのエネルギー効率、耐久性、及び修理を容易にするための処置の承認の発行と、同じ日に、発表される。

欧州: 英国 UK: 低電圧機器に関する指定規格リストの改正案が告示

- 2023 年 5 月 31 日付けで、英国の低電圧機器に関する指定規格リストについて、2023 年 6 月 29 日に告示予定の改正案が発表された。冷却用機器、アイスクリーム機器および製氷機の個別要求事項規格関連

中国: SRRC: ワイヤレス充電（電力伝送）設備の無線管理に関する暫定規定の公布通知

- 《ワイヤレス充電（電力伝送）設備の無線管理に関する暫定規定》が公布された。技術要件については、同規定の別紙 1 に規定されている。

IEC: 新規格リスト

Just Published from 2023-05-21 up to 2023-06-19

COR: Corrigendum、CMV: Commented version、CSV: Consolidated version、PAS: Publicly Available Specifications、PRV: Prerelease version、RLV: Redline version、SER: Series

EMC 関連

規格番号	タイトル
CISPR 16-2-3:2016+AMD1:2019+A MD2:2023 CSV	無線妨害及びイミュニティ測定装置並びに測定方法の仕様書－第 2-3 部: 妨害及びイミュニティの測定方法－放射妨害の測定 Specification for radio disturbance and immunity measuring apparatus and methods - Part 2-3: Methods of measurement of disturbances and immunity - Radiated disturbance measurements
CISPR 16-2-3:2016/AMD2:2023	修正票 2－無線妨害及びイミュニティ測定装置並びに測定方法の仕様書－第 2-3 部: 妨害及びイミュニティの測定方法－放射妨害の測定 Amendment 2 - Specification for radio disturbance and immunity measuring apparatus and methods - Part 2-3: Methods of measurement of disturbances and immunity - Radiated disturbance measurements
IEC 61000-4-6:2023	電磁両立性(EMC)－第 4-6 部: 試験及び測定技術－無線周波電磁界によって誘導する伝導妨害に対するイミュニティ Electromagnetic compatibility (EMC) - Part 4-6: Testing and measurement techniques - Immunity to conducted disturbances, induced by radio-frequency fields
IEC 61000-4-6:2023 RLV	電磁両立性(EMC)－第 4-6 部: 試験及び測定技術－無線周波電磁界によって誘導する伝導妨害に対するイミュニティ Electromagnetic compatibility (EMC) - Part 4-6: Testing and measurement techniques - Immunity to conducted disturbances, induced by radio-frequency fields
IEC 61000-4-24/AMD1:2023 PRV	修正票 1－電磁両立性(EMC)－第 4-24 部: 試験及び測定技術－HEMP 伝導妨害に対する保護装置の試験方法 Amendment 1: Electromagnetic compatibility (EMC) - Part 4-24: Testing and measurement techniques - Test methods for protective devices for HEMP conducted disturbance

EMC、安全 SAFETY 関連

規格番号	タイトル

安全 SAFETY 関連

規格番号	タイトル
IEC 60061:2023 DB	互換性及び安全性の管理のためのゲージを備えたランプキャップ及びソケット－IEC 60061 のすべての部を含むオンラインデータベースへの 12 カ月購読予約 Lamp caps and holders together with gauges for the control of interchangeability and safety - 12-month subscription to online database comprising all parts of IEC 60061.



株式会社コスモス・コーポレイション

自動車部品の耐水試験についてのご案内

当社では自動車部品に対する耐水試験が実施可能です。

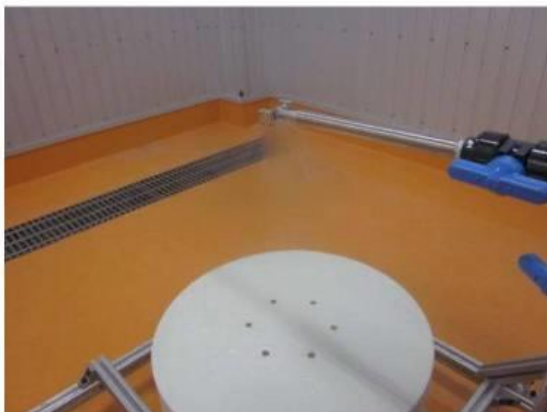
(JIS D 0203 対応)

対象試験記号: R1 / R2 / S1 / S2

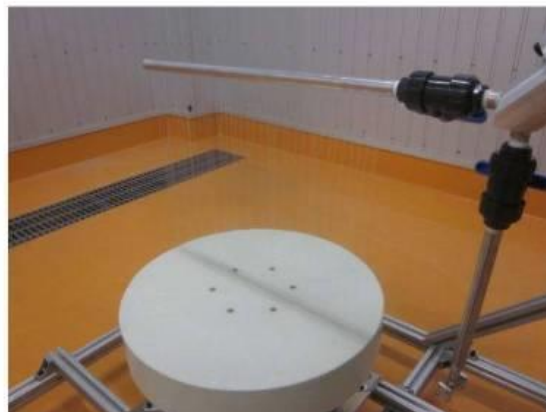
評価実施内容

散水試験	R1・・・	水滴に触れることのある部品の機能を調べる試験
	R2・・・	間接的に風雨又は水しぶきを受ける部品の機能を調べる試験
噴水試験	S1・・・	直接風雨又は水しぶきを受ける部品の機能を調べる試験
	S2・・・	強い受水状態について部品の機能を調べる試験

R1 及び R2



S1 及び S2



耐荷重: 45kg まで試験実施可能です。

許容サンプルサイズ: 実施可能サンプル寸法は規格に従い、基本的に 40cm の高さで設定していますが、それ以上の寸法であっても対応可能な場合もございますので、指定のサンプルサイズを事前にご連絡下さい。

松阪事業所 : 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718-1

URL : www.safetyweb.co.jp E-mail : sales@cosmos-corp.com

【お問い合わせはCS部まで -- TEL:0598-30-5225(直通), FAX:0598-30-5571】

株式会社コスモス・コーポレイション

<https://www.meti.go.jp/press/2023/06/20230615001/20230615001.html?from=mj>

Source: 経済産業省

国土交通省: 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する基本的な方針の改正案: 意見募集

Summary

2030 年度以降新築される住宅・建築物について ZEH・ZEB 基準の水準の省エネルギー性能が確保されていることを目指す。また 2030 年において新築戸建住宅の 6 割に太陽光発電設備が設置されていることを目指す。

建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する基本的な方針（案）

第 1 建築物のエネルギー消費性能の向上等の意義及び目標に関する事項

2. 目標

第 6 次エネルギー基本計画等を踏まえ、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する目標として、2050 年に住宅・建築物のストック平均で ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）・ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）基準の水準の省エネルギー性能が確保されていることを目指すこととするとともに、2030 年度以降新築される住宅・建築物について ZEH・ZEB 基準の水準の省エネルギー性能が確保されていることを目指すこととする。また、建築物への再生可能エネルギー利用設備の設置の促進に関する目標としては、2030 年において新築戸建住宅の 6 割に太陽光発電設備が設置されていることを目指すこととする。

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=155230709&Mode=0>

Source: 国土交通省

国土交通省: 戸建住宅における太陽光発電システムの設置についての疑問にお答えします！

Summary

国土交通省では、戸建住宅における太陽光発電システム設置を促進するため、留意事項を整理した『戸建住宅の太陽光発電システム設置に関する Q&A』を作成し、公開しています※。

令和 5 年 6 月 13 日

※令和 4 年度環境・ストック活用推進事業により実施(事業主体：(一社)環境共生住宅推進協議会)

https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001170.html

Source: 国土交通省

社長の独り言

2023年6月19日

濱口 慶一

皆様いかがお過ごしでしょうか？梅雨なのか、明けたのかわからない気候が続いていますが、お身体を壊さないように、自己管理で異常な気候を乗り切りましょう。

さて、皆様のおかげで製品安全業界に 40 年余り生かさせていただき、長岡技術科学大学でシステム安全工学を学び、その後教授や業界の先輩方の厳しいご指導の結果、これからの弊社の立ち位置を見つけ、理解しましたので今後は以下の方針で会社運営をしていきたいと考えております。お客様におかれましても、この方針に弊社が進んでいるのか？間違った方向へと思われる場合には、厳しくご指導をお願いします。

立ち位置として

製品安全業界において、株式会社コスモス・コーポレーションは、日本国民の安心安全にさらに配慮して活動し、お客様の設計・開発する製品にはその時代の最新の要求規格で評価・認証を行います。お客様の製品が市場に出され、寿命を迎えるまで、お客様による製造物責任法での開発の抗弁に対応させるべく、いかなる評価・認証に関わる資料も、改竄できない手法で作成し、保管します。

活動行為として

製品安全認証・評価業務を行う企業として、社員の安全と幸福を維持できる利益を確保できるように、より高品質の成果物をより適切な納期、価格でお客様に提供できる、より信頼される組織になるように、常日頃からシステム改善に最大限の努力をしてまいります。

また CBTl、CTF を目指す企業があれば、40 有余年で培った私の経験と、コスモスの 36 年間のいろいろな経験を惜しみなく、広く、伝授していきたいと考えております。弊社の CBTl または CTF となっていただければ 40 年余の私達の経験を伝授します。また、たびたび触れてきた書籍“我が国の第三者検査機構を語る”に述べられている、明治政府以降、初めて政府から独立した“民間からの真の第三者検査機関”に株式会社コスモス・コーポレーションを成長させることを、大きな目標として活動していきます。

製品安全業界も日本の経済界の安全保障として捉えた以上、国家への勤めとしての納税意識を持ち、事業税をきちんと納税していく第三者検査機関として運営していき、また同業他社には同じ考えを求めていきます。

そして何より、製品安全に関わる技術者は、長岡技術科学大学で最初に学んだ“技術者倫理観”を重視した、コスモス認定製品安全検査員制度を可能な限り早く創設していくよう計画します。

私も 75 歳になりました。事業を誰かに承継していきたく思いますが、起業時は、濱口個人の会社という意識が強かったのですが、今は、株式会社コスモス・コーポレーションは、社員と、何よりここまで成長させて頂いた日本企業のご支援のお陰と考えています。故に、常に社員およびお客様への安心・安全配慮の目をもてる人材に事業を承継していきたく強く思う最近です。